

ポリス&カレッジ2019

「飛び出し坊や」の活用 による高齢者事故の予防

京都橘大学 現代ビジネス学部
経営学科 阪本ゼミ

荒木理子・北尾一真・小森 光
菅河玄我・西口明里・西村拓哉
畚野美輝・藤丸晃輔・麓 拓己
細井柊麻・前川智哉・牧 涼斗
松本剛輝・水谷健人・木田直哉



はじめに：効果的な事故の予防とは？

- 高齢者による事故のイメージ
 - ⇒ 運転誤操作による事故
- 本当にそうなのか？
- 事実に基づく適切な対策が必要

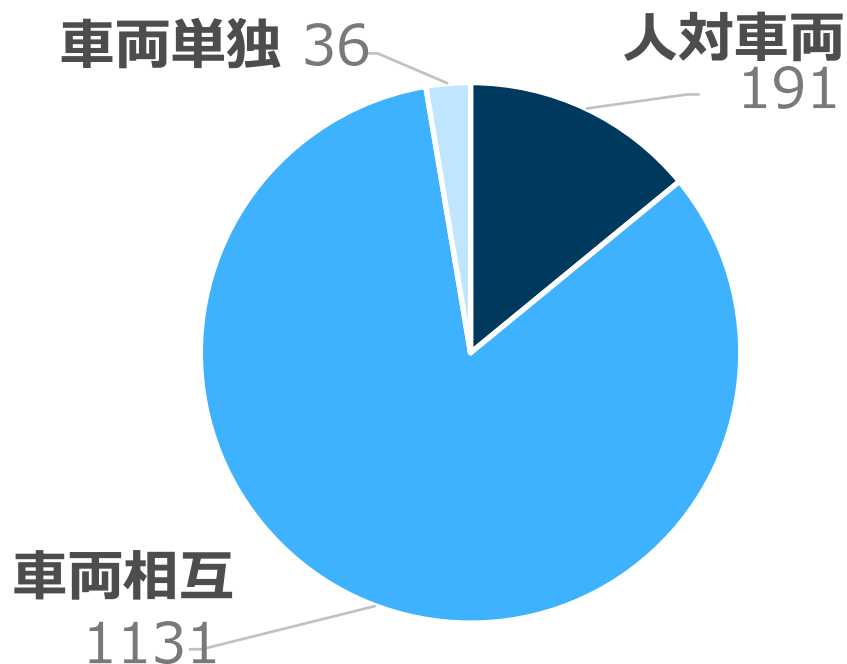


<https://kanagawatoyota.com/blog/store/detail/49703>

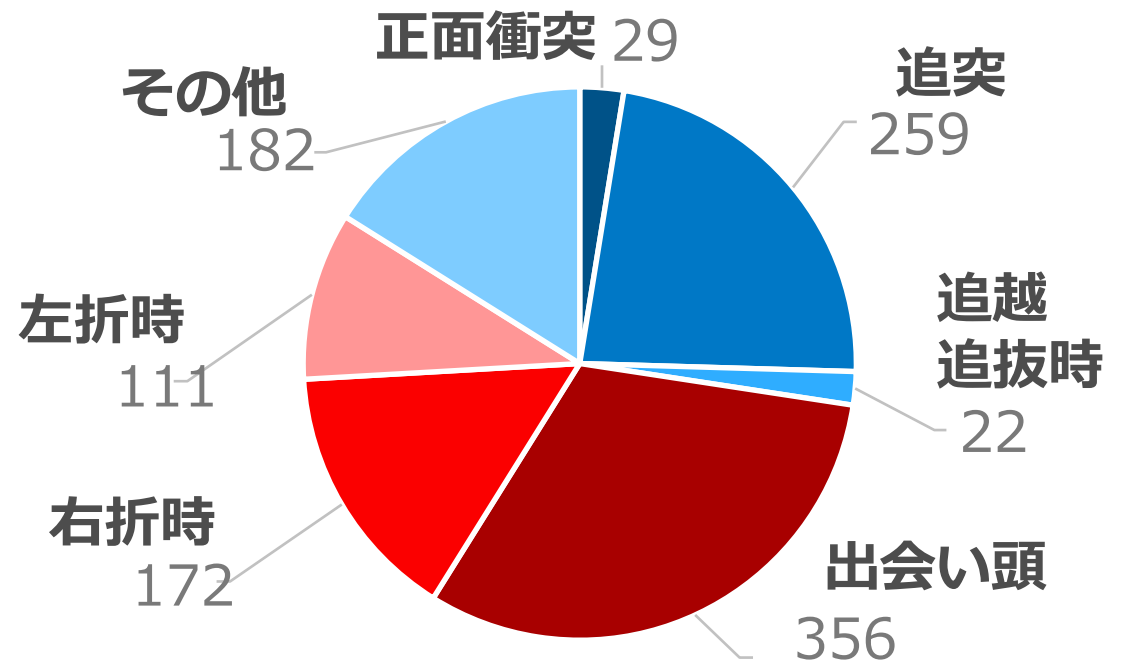
どうすれば高齢者の事故が防げるか？

- 免許の返納が可能でないケースも多い。
- 交差点など、危険箇所での事故が多い点に着目。

高齢者の事故



車両相互



例) 交差点での右左折時の事故の原因

● 左折事故

- ① 左折の事故の大半が巻き込みの事故である。
- ② 車の横をすり抜けて前に出るバイクが多いのも原因。
- ③ 少なくとも70%は自動車の過失によるもの。

● 右折事故

- ① 直進車と衝突する原因は右折車の判断ミスで起こる。
- ② バイクが見えずに衝突する原因は右折車の判断ミスで起こる。
- ③ 信号が黄色から赤に変わるタイミングではお互いが止まると思い込む傾向がある。
- ④ 横断歩道の歩行者、自転車に気づかずに起こる事故は直進車に集中しているため。

例) 交差点での右左折時の事故への対策

● 左折の場合

- ① 巻き込みしないために目視で確認する（ルームミラー・サイドミラー）
- ② 早めにウィンカーを出す（後方のバイクを巻き込まないようにする）
- ③ 猛スピードのバイクに注意し、車を寄せる（無理なすり抜け防止）

● 右折の場合

- ① 交差点前から右側車線に寄る（曲がることをアピール）
- ② 交差点の状況を把握する（右折先・横断歩道の様子を確認）
- ③ 大型車両の死角に注意する（後続車が見えないので確認）

**いずれの場合も、最悪のケースを考えて
早めに確認・注意喚起することが必要**

私たちの考えた対策

- 文字だけの注意喚起では不十分
(高齢者ドライバーは視力が弱く、視野もい)



- 視覚に訴える注意喚起が必要
 - 派手な色にする・人間の形に近づける
 - 思わず目を止めてしまうようなデザイン
 - 一目で注意が必要と分かるようなデザイン



- 「飛び出し坊や」を
もっと活用しよう！



飛び出し坊やとは？

- 道路に飛び出した児童が自動車などと接触する事故を防止する目的で注意喚起のために設置されている看板のこと
- 滋賀県八日市市社会福祉協議会の発案によって誕生
 - 1973年に地元の看板製作会社で製作
- 東北地方から九州まで日本各地に存在
- 特に近畿地方に多く、滋賀県は日本一



飛び出し坊やをどこに設置する？

現在の飛び出し坊やの設置のしかた



今後の飛び出し坊やの設置のしかた



- もっとたくさん設置する
- わかりやすく設置する

「飛び出し坊や」の設置は低コストで可能

- 製品販売価格（久田工芸・インターネット販売）
 - 完成品 8,100円
 - 素材（色塗り前） 4,800円
- 1000万円で約300箇所を設置可能
（完成品を1箇所に4個設置した場合）
 - 参考：令和元年度 京都府補正予算
園児らへの交通安全緊急対策：1億7000万円
- **「設置する」こと自体を活用することも可能**

「飛び出し坊や」の設置を活用した啓発活動の展開

- 地域のPTAや自治体、警察も飛び出し坊やを製作
 - ⇒ それぞれが工夫して作っているため様々な種類が存在



“飛び出し坊や”発祥の地へ！ 変わり種看板を探してきた-オモトピア
<http://ure.pia.co.jp/articles/-/27937?page=4>



続 茨木市立西小 飛び出し坊や
Crayonmakiのちょいこと
<https://ameblo.jp/crayon-maki/entry-12321645254.html>



“飛び出し坊や”発祥の地へ！ 変わり種看板を探してきた-オモトピア
<http://ure.pia.co.jp/articles/-/27937?page=4>



Posts tagged as #滋賀県発祥Picpanzee
<http://picpanzee.com/tag/%e6%bb%8b%e8%b3%80%e7%9c%8c%e7%99%ba%e7%a5%a5>

- 高齢者自身が製作・設置することで啓発活動に利用
 - 作成・設置することで交通安全意識が高まる
 - 高齢者の意見をもとに、設置方法や設置場所を改善

高齢者の参加意識を高めるには

- 小学校などでの課外授業に採用
 - 高齢者と小学生と一緒に活動する
 - 小学生（歩行者、自転車側）が参加することで歩行者側の視点を知ることができる
- 免許更新の際の講習の一環として
 - 高齢者同士のつながりをつくりだす
 - 高齢者から意見を集めるための、グループワークの時間を設ける

ご清聴、有り難うございました。